

# 桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.5 令和4年6月23日 文責 渡邊

## 「交通安全リーダーと語る会」を開催しました！

令和4年6月21日(火)に、本校の体育館を会場に「交通安全リーダーと語る会」が行われました。

この会には、第6学年児童全員(桑村小学校の交通安全リーダー)、本校職員を代表して校長、教頭、教務主任、第6学年担任、そして外部からは、三島警察署交通課署員、交通安全指導員、桑村小学校区区長、函南町交通指導員、パサディナ防犯パトロール隊員、冷川見守り隊員、役場総務課交通安全担当職員、学校応援団(コミュニティ・スクール)代表等が参加しました。

この会のめあては2つあります。

- ①交通安全リーダーとしての意識を高める。
- ②通学路や地区の危険箇所、安全な登下校の仕方を再確認することで、下級生にも指導できるようにする。

始めに、リーダーである6年生は、小学生の交通事故について調べたこと(原因等)を全体に発表しました。

次に、各地区に分かれてそれぞれの地区の登校の様子や危険箇所についてタブレット端末を用いて説明しました。授業の中でタブレット端末を用いた学習を目にすることがありましたが、このような発表の場で活用した場面を初めて見たので、とても感心しました。参加した外部の方々からは、貴重なアドバイスをいただくことができました。

最後に参加者を代表して警察署員、町役場総務課職員、応援団長からお話を伺いました。皆さんからは、リーダーである6年生の発表の仕方と参加する態度が立派であったという褒めの言葉をいただきました。そして、リーダーとして、自分の身の安全を守ると共に、下級生の安全にも注意していただきたいというアドバイスをいただきました。

また、感謝の気持ちをもつことの大切さについても教えていただきました。私たちの安全は自分自身で身を守ると共に、本日参加いただいた方々をはじめ、多くの地域の皆様方に見守られているという貴重なお話をいただきました。参加くださいました皆様、ありがとうございました。

今後の6年生の「交通安全リーダー」としての活躍がとも楽しみです。これからも応援をよろしくお願いします。



【あいさつをするリーダー】



【全体会での発表の様子】



【タブレットを使った発表①】



【タブレットを使った発表②】